

第30号記念企画
お悩み解決相談所

あなたのお悩み解決します!!

おがさわら通信

Vol.30

発行日/
2008年2月27日

読者の皆様からいただいた、日常の悩みを今回はクリニックの専門医に相談!解決してもらいました。あなたの悩みもコレで解決!

60歳の男性です。最近、腰が痛くてまともに歩けないのですが……

「腰が痛くてまともに歩けない」という状態ですと、その原因は腰の骨格が変形して、その結果として神経の通路が狭くなった腰痛や、椎間板の変性が原因と考えられ、その他に腰椎の分離症などがあります。

診断は日常生活動作制限の内容と程度、神経障害所見、腰痛病変所見(レントゲン写真、CT、MRIなど)から総合的に判断されます。治療は鎮痛剤服用、神経ブロック、腰部固定器具装着、リハビリテーションなどの保存療法が行われます。更に精密な手術療法には、更に精密な手術療法を進めることとなります。

今回相談のついでに頂いたのは
整形外科医 金田 清志(かねだ きよし) 先生

北海道大学名誉教授
(整形外科)
小笠原クリニック札幌病院
附属外来プラザ
整形外科医
日本整形外科学会
認定専門医
日本骨髄骨髄病学会
認定手術指導医



「コチラもチェック!」
[金田 清志 先生 地域講演会 開催]

「腰痛はなぜおこるの?」-その診断と治療の実験-
国民病といわれる程、多くの方が悩む腰痛。なぜおこるの? 自分で出来る腰痛対策はあるの? (個別相談にも応じます)

日時/2008年3月15日(土) 午後1時30分~
場所/小笠原クリニック札幌病院附属外来プラザ 4階ホール
参加無料/予約が必要です!!

詳しくは、小笠原クリニック札幌病院 附属外来プラザまで、
札幌市南区真駒内上町1丁目1番25号
電話/011-582-1200



まずは、今の腰痛の症状がどの程度進行しているものなのか、把握しておく必要があります。

小笠原クリニック札幌病院附属外来プラザでは、毎週月曜日午前9時~お昼12時まで「整形外科」を開設。世界で活躍するドクターが腰痛や下肢の痛み、しびれ、肩こりや手指の痛みなど、心配な症状を丁寧に診察してくれまます。痛みを感じた時は、我慢せず、まず専門医に相談してみます。をおすすめいたします。

胸に違和感が……でも診察が怖くてなかなか病院へ行けません……

今回相談のついでに頂いたのは
外科医 河田 聡(かわた さとし) 先生

日本外科学会 指導医
日本臨床腫瘍学会 暫定指導医
日本がん治療認定医機構 暫定教育医
日本消化器学会 指導医
日本消化器病学会 専門医
日本肝臓病学会 専門医



最近の腫瘍外来では患者様に化学療法・手術療法などの治療方法を各症例ごとに説明、提示した上で、自身の意思を尊重して治療をすすめてもらえるようになってきています。さらに、マンモグラフィー、少ないレントゲンの量で撮影する、乳腺・乳房専用のレントゲンも登場し、早めの診療によって乳がんの早期発見・治療も可能となっています。

小笠原クリニック札幌病院附属外来プラザでは、このマンモグラフィーの女性放射線技師もいますので安心して診療いただく事も可能かと思えます。症例によって手術療法が適応となった場合には、本院に最新手術設備もあり、各分野の専門医により万全の体制も整えられております。早期発見が、元気の近道です。まずは勇気を持って相談して頂ければと思います。

今回のお悩み相談に近い症状があるという方、一度相談してみたい!という方はコチラまでお問合せ下さい。
腰痛や足のもつれ、手指の痛みやしびれについて 胸の違和感やがんに関するお悩みについて

小笠原クリニック札幌病院 附属 外来プラザ [整形外来]

■担当医 整形外科医 金田 清志 先生
■診療日時 月曜日 午前9時~お昼12時まで
■お問合せ先 011-582-1200

小笠原クリニック札幌病院 附属 外来プラザ [腫瘍・乳腺・肝臓外来]

■担当医 外科医 河田 聡 先生
■診療日時 月・金曜日 午前10時30分~お昼12時 午後3時30分~午後5時30分まで
■お問合せ先 011-582-1200

おがさわら通信へのご意見・ご感想お待ちしております。 ※病気にに関するお悩みなどもお気軽にお問合せ下さい。
小笠原クリニック札幌病院「おがさわら通信」係
〒005-0850 札幌市南区石山東7丁目1番28号 TEL 011-591-1200 FAX 011-591-1271 担当/松田

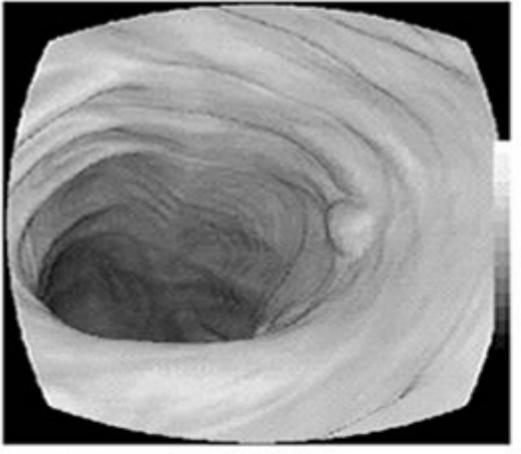
健康診断 あなたの健康を守るためにも!
受けていますか?

毎日の仕事やストレスなどで、私たちの体は常に病気の心配と隣り合わせ。そんな心配を取り除くのが、毎年の健康診断です!様々な病気に打ち勝つのも早期発見があってこそです。札幌市の死亡原因1位は何だかわかりますか? 男性・女性ともにほぼ全年齢層において悪性新生物(ガン)という結果が出ています。ここでは、そんな心配を取り除く最新の診断方法について紹介します。

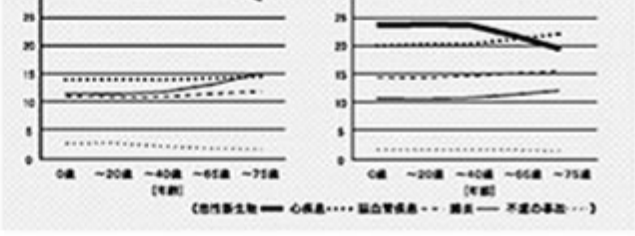
私たちの住む町、札幌の死亡原因について調べた資料があります。それによると、昨年も死亡原因の1位は悪性新生物(ガン)である、という結果がわかります。ガンの早期発見に欠かせないのが健康診断です。最近話題のメタボリック症候群に関する診断もスタートし、私たちの健康を守る重要な役割を果たしています。しかし、健康診断の中でどうしてでも悪病に思う診療もあるのが事実です。カラムを飲むの内視鏡検査などは、時に苦痛を感じたかと思う方もいるのではないのでしょうか。登場したのが「仮想内視鏡」。

【札幌市における死亡原因確率について】
※厚生労働省調べ

【平成12年 原因別死亡確率-男性-札幌市】	年齢			
	0歳	20歳	40歳	75歳
悪性新生物	22.5	20.7	33.1	20.6
心疾患	14.2	14.9	14.1	14.2
脳血管疾患	11.4	11.2	11.2	11.2
肺炎	11.8	11.7	11.9	11.9
不慮の事故	2.7	2.7	2.3	1.9



仮想内視鏡ドック / 胃・大腸検査ともに費用は21,000円



受けることが可能になります。小笠原クリニック札幌病院附属外来プラザでは、いち早くこの設備を導入し「仮想内視鏡ドック」をはじめとしています。最大の特徴は、短い撮影時間と麻酔不要なこと。しかし、消化管内に含まれる空気(CT値)を抜き取って画像化するため、検査日直前の午後9時以降の絶食が基本となり、大腸検査は下剤服用で食物残渣を除去、発泡剤やチューブで空気を注入する前処置を施した上でCT撮影をすすめる必要があります。内視鏡に比べて細細さで劣る面もありますが、チューブの入り口を大腸の末端・閉塞部位などを画像化できるのが強みです。苦痛無しで受けられる仮想内視鏡ドック。あなたの健康を守るために一度受診してみたいか詳しくは、小笠原クリニック札幌病院附属外来プラザまで電話 011-582-1200まで

医療法人 五月会
小笠原クリニック札幌病院附属外来プラザ
自分出来る腰痛対策あるの? (特別地域講演会) 参加無料

「腰痛はなぜおこるの?」
~その診断と治療の実験~

【日時】2008年3月15日(土) 午後1時30分~
【場所】小笠原クリニック札幌病院附属外来プラザ 4階ホール

講演会は予約制とさせていただきます
【予約・お問い合わせ先】
小笠原クリニック札幌病院附属外来プラザ
札幌市南区真駒内上町1丁目1番25号
電話 / 011-582-1200

北海道大学名誉教授 (整形外科)
小笠原クリニック札幌病院附属外来プラザ 整形外科医
日本整形外科学会 認定専門医
日本骨髄骨髄病学会 認定手術指導医

かねだ きよし
■ 講師 金田 清志 先生

医療法人 五月会
小笠原クリニック札幌病院
24時間・365日 急患対応

〒005-0850 札幌市南区石山東7丁目1-28
☎011-591-1200
http://www.ogasawara-hp.or.jp
E-mail:office@ogasawara-hp.or.jp

● 診療科目 外科・内科・泌尿器科・産婦人科・小児科
心臓血管外科・肝臓科・消化器科
リハビリテーション科・人工透析

● 診療時間 月~金曜 9:00~18:00(受付 12:30~14:00)

● 休診日 土曜・日曜・祝祭日・年末年始

地域医療
私たちは、患者様に対して、すべての医療・技術をも動員し地域医療に全力を尽くします。

基本方針
医療の徹底
私たちは、医療従事者として、常に最新の医療技術をもって患者様に尽くします。

医療技術の研鑽
私たちは、医療従事者として、常に最新の医療技術をもって患者様に尽くします。